

市民の声を市政に

20人がより良い市政を目指して

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したもので、すべての質問と答弁は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

霧島市議会中継 検索

二次元コードを、スマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がYouTubeでご覧いただけます。

※一般質問は6月17日から20日に行いました。

一般質問

中学校のタブレット不足の解消を



山口 仁美 議員

問 1人1台のタブレット端末が、単人中や国分中など一部で2か月以上配備されず授業で使用されない状況だ。影響はどうか。次回の契約はどのように工夫するか。

答 端末整備・更新計画で令和7年度の予備機整備率を比較すると、鹿児島市は15%、始良市は12・8%を予定しているが、本市は2・5%だ。もう少し整備率を上げるべきではないか。

問 公平性の観点から、一部でも揃わないと全員に配れない。国は15%を上限に予備機を財源措置

答 現在は、もう少し高い予備機の整備率を目指しているところである。

問 公平性の観点から、一部でも揃わないと全員に配れない。国は15%を上限に予備機を財源措置

その他の質問
・スクールソーシャルワーカーの配置
・高齢者の「聞こえ」の支援
・職員採用方法の拡充

市長選挙への三期目出馬は

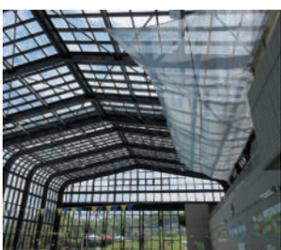


阿多 己清 議員

問 任期も残り半年を切り、市長の気持ちも固まりつつあると思う。この場で出馬について意思表示できないか。また、三期目は、どのような施策に取り組む考えか。

問 梶志田泉健康プールの屋内プールは、全館ガラス張り、外部からの紫外線侵入がひどく、日焼け対策をして利用していると聞く。何か対策はできないか。

答 現在、遮光ネットによる対策をしている。今後も必要な対策について調査・研究する。



遮光ネットによる対策状況

市営プールの長年の課題、紫外線対策を急げ

その他の質問
・広瀬地区周辺の活性化

市民生活を守る霧島市独自の取組を



宮内 博 議員

問 日本共産党霧島市議団が実施した市民アンケートでは、「暮らしがかなり厳しくなった」「厳しくなった」と9割を超える市民が答えている。市長は、市民生活が厳しい中で、暮らしを守るためにどのような本市独自の施策を進める考えか。

答 市には、年間を通して使える施設が他に2か所ある。あるものを利用できるようにしたい。

問 独自の補正予算でも、国の交付金を活用して医療機関や介護施設、保育施設などへの運営支援、省エネ家電への買い替え支援に係る経費を提案している。

その他の質問

・水道料金値上げ計画の見直し
・狭い道路の整備

問 独自アンケートの回答者の約97%が「廃止は困る。老朽化部分を改修



詳しくはこちら

外国人に優しい多文化共生の取組を



川窪 幸治 議員

問 外国人への生活支援の現状はどうか。また、外国人相談窓口は設置できないのか。

問 在住外国人の推移と生活習慣に関する相談状況はどうか。

答 令和4年度は1003人、令和6年度は1261人に増加しているが、生活習慣などによる大きなトラブルに発展したものは把握していない。今後も相談しやすい体制づくりに努める。



外国人のための生活ガイドブック

問 外国人に優しいホームページにできないか。

答 自動翻訳機能を導入し、現在248言語に対応している。より使いやすい環境になるよう調整中である。



詳しくはこちら

出生数の激減に危機感を



今吉 直樹 議員

問 合併時と現在の出生数の変化はどうか。

答 出生数の変化は次のとおり。

問 観光政策に戦略を

問 観光動向の現状はどうか。また、観光戦略が必要ではないか。

答 全国的には観光需要は好調に推移している。一方、本市の観光客数および宿泊客数は、令和5年、6年ともにコロナ禍前の数値まで回復していない。また、観光消費額に、コロナ禍前と比較して7割程度である。

観光戦略は、次期総合計画の策定に合わせて、在り方を検討していく。



問 課題の整理と今後の方針はどうか。

答 こども計画で課題を13項目にわたって整理した。設定した目標達成に向け取り組んでいく。



詳しくはこちら